

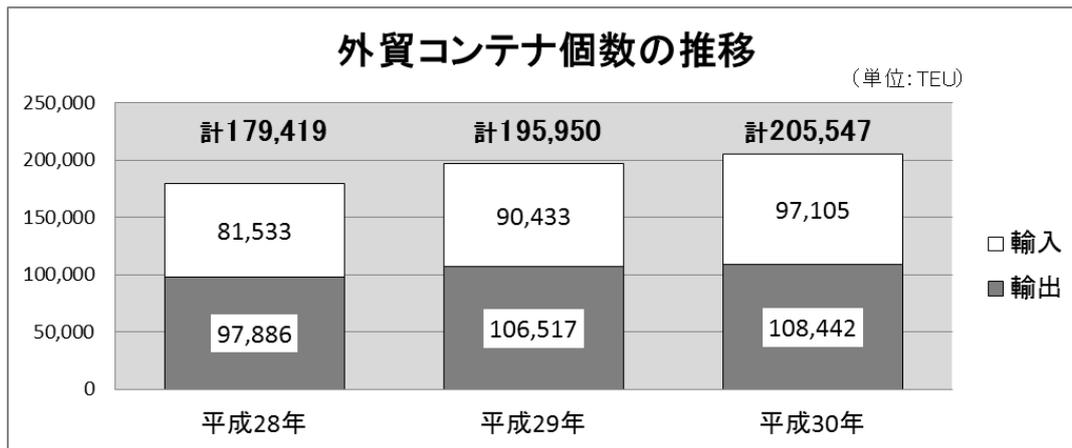
平成30年四日市港統計(速報値)に関するトピックス

外貿コンテナ個数が 205,547TEU となり、2 年連続で過去最高を更新しました。
入港隻数は 17,600 隻、総取扱貨物量は 6,056 万トンとなりました。

1. 外貿コンテナ個数 … 輸出、輸入ともに増加、全体で対前年比 4.4%の増加

<過去3年間の外貿コンテナ個数の推移>

平成28年:179,419TEU 平成29年:196,950TEU 平成30年:205,547TEU(対前年比 104.4%)



●輸出 … 108,442TEU(対前年比 101.8%)

品種では、化学薬品が最多(28,309TEU)、次いで自動車部品(23,031TEU)

●輸入 … 97,105TEU(対前年比 107.4%)

品種では、木製品が最多(11,578TEU)、次いで合成樹脂等(9,173TEU)

(単位: TEU・%)

輸出品種	個数	対前年比	構成比	輸入品種	個数	対前年比	構成比
総計	108,442	101.8	100.0	総計	97,105	107.4	100.0
1 (1) 化学薬品	28,309	102.7	26.1	1 (1) 木製品	11,578	101.2	11.9
2 (2) 自動車部品	23,031	106.9	21.2	2 (2) 合成樹脂等	9,173	107.1	9.4
3 (3) 合成樹脂等	14,467	88.8	13.3	3 (4) その他日用品	8,905	111.9	9.2
4 (4) ゴム製品	9,381	112.4	8.7	4 (3) 化学薬品	7,324	98.6	7.5
5 (5) 産業機械	4,241	103.9	3.9	5 (7) 自動車部品	6,802	127.3	7.0

注: 上位5品種までを抜粋。順位の () 内は、平成29年の順位。

2. 入港隻数 … 外航船、内航船ともに減少、全体で 1.7%の減少

<過去3年間の入港隻数の推移>

平成28年:17,992 隻 平成29年:17,670 隻 平成30年:17,600 隻(対前年比 99.6%)

●外航船 … 1,776 隻(対前年比 98.7% 前年 1,800 隻)

フルコンテナ船、外航ケミカル船などが減少

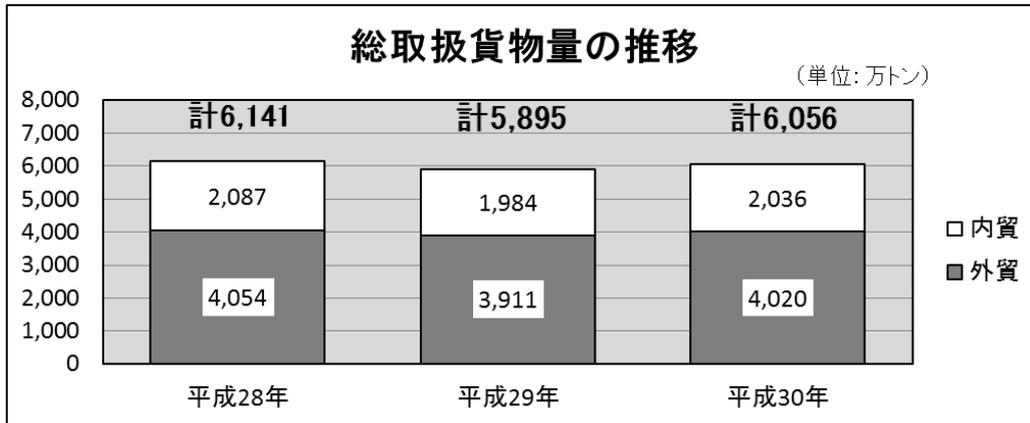
●内航船 … 15,824 隻(対前年比 99.7% 前年 15,870 隻)

プロダクトオイルタンカー、内航ケミカル船などが減少

3. 総取扱貨物量 … 外貿、内貿ともに増加、全体で 2.7%の増加

<過去3年間の総取扱貨物量の推移>

平成 28 年:61,407,654 トン 平成 29 年:58,947,888 トン 平成 30 年:60,562,345 トン(対前年比 96.1%)



●総取扱貨物量(詳細)

(単位:トン・%)

		2018年 年 計	2017年 年 計	対前年比	構成比	過去最高記録	過去最高年
総 計		60,562,345	58,947,888	102.7	100.0	64,916,882	2007年(平成19年)
外 貿	計	40,204,019	39,108,575	102.8	66.4	43,527,956	2007年(平成19年)
	輸出	4,222,073	3,813,594	110.7	7.0	5,036,147	2010年(平成22年)
	輸入	35,981,946	35,294,981	101.9	59.4	39,389,731	2012年(平成24年)
うち コンテナ 貨物	計	★ 3,838,875	3,721,895	103.1	6.3	3,838,875	2018年(平成30年)
	輸出	1,964,285	1,992,353	98.6	3.2	2,125,591	2013年(平成25年)
	輸入	★ 1,874,590	1,729,542	108.4	3.1	1,874,590	2018年(平成30年)
内 貿	計	20,358,326	19,839,313	102.6	33.6	24,292,127	2002年(平成14年)
	移出	14,778,341	13,763,256	107.4	24.4	19,155,416	2002年(平成14年)
	移入	5,579,985	6,076,057	91.8	9.2	6,076,057	2017年(平成29年)

注: ★は平成30年過去最高記録更新

●輸移出入別品種別取扱貨物量

(単位:トン・%)

輸出品種	貨物量	対前年比	構成比	輸入品種	貨物量	対前年比	構成比
総 計	4,222,073	110.7	100.0	総 計	35,981,946	101.9	100.0
1 (1) 化学薬品	1,351,539	102.6	32.0	1 (2) 原油	15,656,112	111.9	43.5
2 (2) 自動車部品	546,537	106.9	12.9	2 (1) LNG	12,908,949	91.2	35.9
3 (3) その他の石油	543,734	122.0	12.9	3 (3) 石炭	2,268,007	103.9	6.3
4 (5) 揮発油	527,175	193.2	12.5	4 (4) 揮発油	1,156,612	77.4	3.2
5 (6) 重油	308,567	121.2	7.3	5 (5) LPG	847,246	95.1	2.4
移出品種	貨物量	対前年比	構成比	移入品種	貨物量	対前年比	構成比
総 計	14,778,341	107.4	100.0	総 計	5,579,985	91.8	100.0
1 (1) その他の石油	4,184,390	114.1	28.3	1 (1) 揮発油	1,322,474	98.1	23.7
2 (2) 重油	2,568,543	94.6	17.4	2 (2) 化学薬品	1,297,847	96.6	23.3
3 (3) 揮発油	2,361,447	115.2	16.0	3 (3) 完成自動車	795,555	86.8	14.3
4 (5) 完成自動車	1,395,740	123.8	9.4	4 (4) 重油	727,120	81.0	13.0
5 (4) 石炭	1,213,435	106.8	8.2	5 (5) LPG	417,165	110.2	7.5

注: 上位5品種までを抜粋。順位の () 内は、平成29年の順位。

※平成30年1月からの品種改訂により、従来の「石油製品」が「揮発油」(新設)と「その他の石油」(名称変更)に分類されました。そのため、前年順位及び対前年増減率においては、平成29年の「石油製品」を「揮発油」と「その他の石油」に分類した数値で算出しています。なお、「揮発油」とは、ガソリン、ナフサであり、「その他の石油」とは、灯油、軽油及び潤滑油等です。